

議会だより

日本共産党

井出 節夫
小林 松子
内藤 祐子

電話 八二―二七三六
電話 五四―二二一五
電話 六二―八七五一

日本共産党佐久市議団発行
二〇一三年十二月 七七号
佐久市中込滑津
電話 六二―七三二四

一般質問は12月5日から3日間で20人が質問します。日本共産党議員の一般質問は左記の項目、日程です。

小林松子議員

5日午後1時

1、森林整備と木質エネルギーの導入について

(1) 佐久市の森林の現状と林業再生の課題

(2) 循環型森林経営に向けて、木質バイオマスボイラーの導入について

ア、佐久林業連絡会議について

イ、木質バイオマスボイラー（木質チップ）の導入により、もちぎき荘、ゆざわ荘、穂乃香の湯へ熱エネルギーの供給を
(3) 個人のカラ松等を利用した薪ストーブ購入にも補助はできないか

2、佐久市生活交通ネットワーク計画の見直しについて

(1) 利用者のヒアリング、市民アンケート調査結果と今後の見直しの計画について

(2) 朝の便がない春日線、布施線は朝の毎日運行を

(3) 土、日の運行について

ア、川西赤十字病院への通院、買い物などに対策を

3、生活保護について

(1) 佐久市、県、国の生活保護受給者の状況及び佐久市の世帯類型別の保護世帯の状況について

(2) 扶養義務の取り扱いについて

ア、佐久市の取り扱いがどのような誤りがあったのか。
どのように改善するのか

(3) 福祉のしおりに生活保護が載っていないことについて

(4) 不服審査請求について

ア、保護費が減額になった世帯数、増額になった世帯数、変動が無かった世帯数について

イ、佐久市での不服申し立て件数について
(5) 移送費の現状について

井出節夫議員

9日午前9時

1、温水利用型健康運動施設について

(1) 新ごみ焼却施設との関係について

(2) DBO方式の施設運営について

(3) 公園施設との一体的な管理運営について

(4) 平根地区住民のための地元還元施設を

2、佐久市が出資する佐久平尾山開発(株)について

(1) 経営についての透明性の確保は

(2) 貸借対照表について

ア、累積赤字13億3600万で経営は良好と言えるか

イ、28億円余の公共施設整備費とはどういう資産か

ウ、7億円近い開業費について

(3) 損益計算書について

ア、8億4000万円余の売上部門別内訳は

イ、5300万円余の営業外収入について

ウ、1億円余の減価償却費について

エ、23年度の損益計算書について

3、平根発電所の配電について

(1) 平尾山公園のどの施設にどの程度配電しているか

(2) 市役所本庁舎の電力消費量の比較について

内藤祐子議員

9日午後2時頃

1、世界最高健康都市をめざす佐久市としての福祉医療制度の改善を

(1) 障害者福祉医療制度の改善を検討できないか

ア 所得制限をなくす、対象を広げる等の検討はできないか

イ 要望の多い精神障害者対応の改善を

(2) 窓口無料についてどのように検討しているか

2、子どもたちのための学校給食のあり方について

(1) 佐久城山小学校自校給食を南部給食センターへ移行するとの市の方針の妥当性について

ア 昭和41年から市はセンター給食が基本方針という根拠は

イ 合併時のすりあわせ事項というが、すりあわせ事項で変更になった項目はないか

ウ 昭和56年の内山小と平賀小統合時の約束は生きているという声は大きい。学校統合時の約束で反故になった例はあるか

(2) 9月議会招集あいさつで「今後、説明会等を通して議論を深め、地元の皆様にも十分なご理解を得られるよう努めてまいりたいと考えております」と言われた内容は、2回の説明会で達成されたと考えているか。

(3) 城山小400食を南部給食センター移行することについて

ア 施設の整った南部給食センターという認識について

イ 衛生管理基準の視点からの現センターの評価は

ウ 南部給食センター配送スケジュールで一番早い出発はどの学校で、何時到着か

エ 城山小を入れた場合の体制について（配送時間、設備）

オ 南部センターでのアレルギー対応は

(4) 市民参加の協議会を設置し、今こそ佐久市全体の学校給食方針を立てるべきではないか